Case：63

歩行車で段差にひっかかり、前方へ転倒しそうになる

場面の説明

歩道の縁石を越えようと勢いよく前進したが、キャスタが引っかかってしまった

利用シーン	移動 外出
主な利用場所	段差・縁石
介護保険の種目	歩行器
分類コード (CCTA95)	120606 (歩行車)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

見た目には越えられそうな小さな段差であってもキャスタが引っかかってしまうことがあります。また、同じ段差でも荷物がのっていたりすると越えるのが難しい場合もあります。段差を乗り越えようと勢いをつけて歩行車を押しだす場面を見かけますが大変危険です。段差は正面から慎重に越えるように操作しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：勢いをつければ越えられる段差だと思った
人：段差を越えようと勢いよく前進した
モノ：バッグに荷物を入れており歩行車が重たかった

Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：63

歩行車で段差にひっかかり、前方へ転倒しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

歩道の縁石を越えようと勢いよく前進したが、キャスタが引っかかってしまった

どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.